

2012 年春季全国研究発表大会ルポ

大会実行委員会

2012 年 5 月 12 日（土曜日）と 13 日（日曜日）に、東京経済大学国分寺キャンパス 2 号館にて、「イノベーションと経営情報」という統一テーマで、本学会 2012 年度春季全国研究発表大会を開催しました。会場は都心から JR 中央線で 30 分、最寄りの国分寺駅から徒歩 12 分という距離にもかかわらず、幸い天候に恵まれたこともあり、多数の方にご参加いただき、お陰様で盛会になりました。基調講演・特別講演・学会賞講演のほか、25 セッションで 56 発表がありました。

参加者も、200 名を超え、盛大な大会となりました。さらに今回初めてのポスターセッションが開かれ、大学院生から 10 件の発表がありました。12 日 16 時からは本学会総会も開催されました。盛会となりましたのは各講演者、セッション座長、参加者各位のご協力・ご支援の賜物と感謝申し上げます。

基調講演では原 陽一郎氏（長岡大学前学長、研究・技術計画学会会長、株式会社東京創研 取締役会長）に「イノベーションと経営情報」という表題でご講演いただきました。また特別講演では、服部正太氏（株式会社構造計画研究所 代表取締役社長 CEO）に「ある技術系知識集約型企業の経営の実際—10 年間の社長職をふりかえって」と題してご講演いただきました。ご多用にもかかわらずご講演いただきましたお二人に感謝申し上げます。



写真 1 主講演会場（B301）の参加者

服部正太氏が代表取締役をされている構造計画研究所は、1956 年に構造設計事務所として創業して以来、多様な社会的要請に対して、既存の枠組みにとらわれることなく自らが生み出した「工学知」すなわち「エンジニアリング」によって発展してきました。46 歳の時に代表取締役社長となった服部正太氏は、それから 10 年間をふりかえりその責任について、学問的な知識を社会に活かすための方策を考え、社会の問題を学問的知識の活用によって解決をすることであり、学問に社会性を与え、学問の世界と実務の世界の橋渡しをすることで、「エンジニアリング」を通じてより高い付加価値を社会に提供する「知識テクノロジー企業」として存続したいと、さまざまな具体的な活動を挙げながら親近感を込めて語り、参加者に多くの感動を与えてくださいました。

初日（5 月 12 日）は朝 8 時 30 分から当日受付を開始しました。早朝から多数の参加者にご来場いただきました。実行委員会は準備をしていたのですが、2 号館入口の受付で、手続きの列にお待ちいただいた方も多数おられました。

大会は 9 時からの、松村幸輝氏（鳥取大学）による学会賞講演「進化型計算手法を用いたグローバル経営人材育成のための適正評価システム」（受賞論文著者は松村幸輝氏（鳥取大学）、吉野宏章氏（鳥取大学）、木村周平氏（鳥取大学）、白木三秀氏（早稲田大学））で開幕しました。その後 10 時から前記の基調講演、11 時からは特別講演がありました。

午後は 13 時から、一般セッションが 7 トラック並行で開催されました。各セッションは発表時間合計 30 分（発表 20 分と質疑応答 10 分）の 3 発表からなります。どのセッションも発表者の研究成果の説明とこれに対する質疑応答で白熱し、各座長には時間調整でご配慮いただきました。

今回初めて、大学院生によるポスターセッションも開催されました。各ポスターの前で発表者が研究内容・成果を説明し、周囲の視聴者からさまざまな



写真2 ポスターセッションの様様

質問やコメントを受け付けていました。

16時から大会場（B301 教室）で本学会の社員総会が開催されました。社員総会は無事に成立し、理事会から提示された議事を審議して終了しました。17時から会場となった2号館向かいの葵稜会館1階大学生協食堂にて、懇親会を開催しました。これにも多数の当日参加を含む参加者がおり、賑やかな懇親会になりました。懇親会会場では、次回大会の主宰校である金沢星稜大学から、次回大会実行委員長にパソコンとプロジェクタを使って、次回大会の会場紹介や地域紹介をしていただきました。

大会2日目も朝8時30分から受付開始、9時からセッション開始と、早朝からにもかかわらず、多数の参加者にご来場いただきました。2日目は4セッションを並行開催しました。12時から13時までの昼休みを挟んで、午後は14時30分までセッションを継続しました。地方からの参加者には当日中にご帰宅いただき、翌日月曜日からのご予定に支障が出ないように、大会2日目は14時30分で早めに閉会しました。

今回の2012年度秋季全国研究発表大会は「伝承とイノベーション」という大会テーマで、2012年11月17日（土曜日）から18日（日曜日）の日程で、金沢星稜大学を会場として開催されます。また11月16日（金曜日）には現地研修会も計画されているとのことです。こちらでも盛会となることを期待しています。



写真3 セッション会場風景1



写真4 セッション会場風景2



写真5 セッション会場風景3